

-----11月5日-----

※ 今週のアウトルック (11/5~11/9)

先週前半は利益確定が先行して、停滞気味の動きとなりましたが、後半は米国雇用統計の好結果を受けて、ドル高、円安が進む結果となりました。

今週はこの動きがどこまで継続するのか、米国大統領選挙の結果をにらんだ為替の動きはどのようなものとなるのか、注目したいところです。

ドルは米国雇用統計の好結果を受けて、ドル買いが進んでいます。ユーロドルにおいてもドルの買い戻しが目立ってきました。

今週は米国大統領選の結果が、どのように為替に影響するのか、注目が集まる週となりそうです。

基本的には、どちらの候補が当選するにしても、もう少しドルの買い戻しが進むのではないかと考えています。

ドル円の予想レンジは80円から81.5円です。

ユーロはユーロドルを中心に、ユーロ売りが目立ってきました。ユーロドルの1.28以上をキープできるかが、単なる調整に終わるのか、それとも下降トレンドに突入するのかなど、大きな分かれ目となりそうです。可能性としては、ドルの買い戻しが勢いついてしまうと、下降トレンド、あるいは大きく調整する可能性が少し強くなるのかもしれない。

ユーロ円の予想レンジは102円から104.5円です。

ポンド円は130円のレジスタンスにもたついている様子ですが、上昇トレンドを継続しているように思います。

今週再びドル円の上昇に勢いが出れば、130円突破もあるかもしれません。

ポンド円の予想レンジは127円から132円です。

今週は米ドルの巻き戻しがどの程度勢いづくか、まず注目していただくところです。よほどネガティブな要因が出てこない限り、このトレンドはもう少し続く

のではないかと考えています。

**\*免責事項\***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。